

点検補修報告書（作成例）

令和 年 月 日

学校（幼稚園）名	仁王小学校
所 在	盛岡市本町通二丁目 1 8 - 1

項目ごとに符番（同一遊具については連番）した写真を添付してください。
また、配置図中において該当する遊具の位置に当該番号を記載してください。

対応に係る見積書を添付してください。

対象施設の施設番号を記載してください。
同一施設番号で複数枚となるときは枝番を附してください。

No. 1 - 1

		番号	遊具名、施設名	材質	種別	数量	メーカー	劣化、配置				塗装		規格、構造（安全領域、基礎構造を含む）							備考
								総合	判定	判定者	指摘内容	対応例	処置	判定	総合	判定	指摘内容	対応例	処置		
遊具施設	可動する遊具	1	大型4連ブランコ	鉄		1		C 1	C 1		チェーン・座板金具摩耗	取替		B	C 1	C 1	駆動部間隔不足	駆動部間隔調整			
		1-1	大型4連ブランコ	鉄											C 1	設置面床掘れ	設置面床マット取付				
		2	境界柵	木		1		B	B		主柱傾き有り			—	B						
		3	遊動木	木		1		C 1	C 1		ステップ腐朽破損	取替		—	C 1	B	主柱不要穴（8～25の隙間）	取替			
		3-1	遊動木	木					C 1		主柱小口腐朽破損	取替				C 1	安全領域不足（側溝）（基準：1800以上）	移設			
		3-2	遊動木	木					C 1		主柱小口腐朽破損	取替					安全領域内残存丸太有り		学校用務員により撤去		
		3-3	遊動木	木					C 1		吊チェーン、金具摩耗	取替									
	可動しない遊具	4	山型雲梯	鉄		1		B	B		主柱、梁腐蝕			B	D	B	継手ボルト突出	ボルト切断			
		4-1	山型雲梯	鉄					B		懸垂梯子変形					D	梁と握り部間隔不足（基準：230以上）	間隔調整			
		4-2	山型雲梯	鉄											B	出発部と握部の間隔不足（基準：1350以上、実測：1300）	ステップパイプ切断				
		4-3	山型雲梯	鉄											D	ステップ間隔頭部引掛け寸法（基準：230以上、実測：190）					
		4-4	山型雲梯	鉄											C 1	安全領域不足（基準：1800以上、実測：側溝900）	移設				
		5	太鼓梯子	鉄		1		B						B	C 1	C 1	継手ボルト突出	ボルト切断			
		5-1	太鼓梯子	鉄												C 1	基礎露出				
		5-2	太鼓梯子	鉄												C 1	安全領域不足（側溝）（基準：1800以上、実測：1750）	移設（基礎埋設）			
		6	6間鉄棒	鉄		1		C 1	C 1		握部溶接剥がれ	溶接補強		B	C 1	C 1	基礎露出				
		6-1	6間鉄棒	鉄					C 1		主柱グラつき有り	基礎打ち直し									
		7	タイヤとび			11		B	B		傾き有り			—	C 1	C 1	安全領域不足（側溝）（基準：1500以上）	移設			
		7-1	タイヤとび												C 1	C 1	安全領域不足（18人はん登棒）（基準：2550以上、実測：2330）				
その他 点検業者より													補修・剪定等の履歴								
													学校名				立会者				